

生活体験のイメージ

実施フロー

①利用者を公募

- ・専用のWebサイト作成
- ・SNSを活用した情報発信

・・・専用のWebサイトでの告知のほか、福島県移住ポータルサイト「ふくしまぐらし。」も活用し広くPR

②事前面談

- ・町村職員や県移住コーディネータ等と連携して実施

・・・体験内容や期間等、利用者の詳細なニーズを事前にヒアリング

③生活体験

(期間:1週間~3ヶ月)

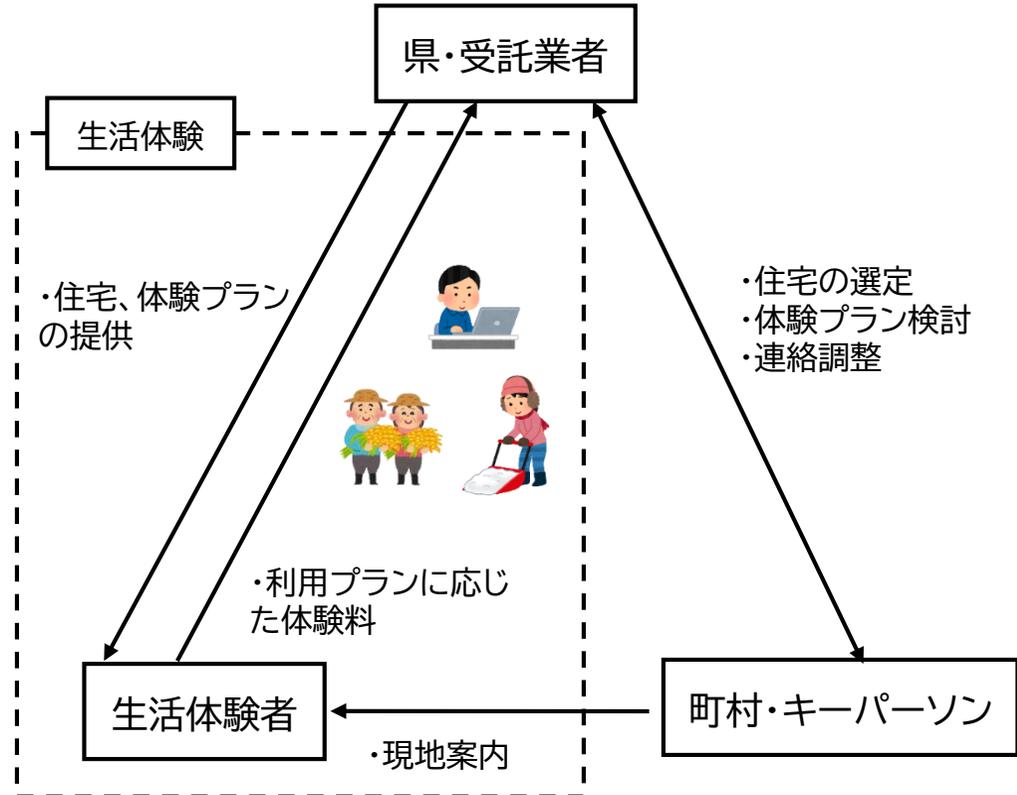
- ・農作業、除雪作業
- ・伝統文化、行事
- ・空き家DIY
- ・南郷トマト収穫 など

・・・地域のキーパーソンや地域住民と連携し、住民との交流の機会や南会津ならではの体験を提供

④情報発信

- ・事業の成果をPR

・・・期間中に取材・動画撮影し、利用者の生の声や活動の様子をPR



【生活体験に係る費用負担】

- ・受託業者(委託料から支出):住宅の費用(家賃、宿泊料等)、現地案内人への謝金等
- ・生活体験者:体験料(定額)、家賃・宿泊料以外の生活費、交通費等